

令和2年度 JASSO リサーチ採択課題 一覧

研究代表者名	所属・役職	調査研究課題
面高 有作 ☆	九州大学 キャンパスライフ・健康支援センター 助教	障害のある学生の社会移行支援に関する調査研究 ○
川村 真理	政策研究大学院大学 科学技術イノベーション政策研究センター 専門職	米国高等教育における博士課程学生への経済支援に関する研究 ○
菊地 かおり ☆	筑波大学 人間系・教育学域 助教	国際バカロレア（IB）履修生に対する進学支援の在り方に関する研究 ○
後藤 弘光 ☆	金沢学院大学 経済情報学部 講師	官民協働海外留学創出プロジェクト（トビタテ）におけるコミュニティ形成力学と潜在的学生間類似性の可視化研究
志田 秀史 ☆	滋慶学園グループ 一般財団法人滋慶教育科学研究所 職業人教育研究センター センター長	専門学校における留学生に対する学業定着方略に関する研究
高橋 あすみ ☆	筑波大学大学院 人間総合科学研究科 一貫制博士課程 4年	大学生向け自殺予防教育プログラム CAMPUS 汎用化の試み
中園 善行 ☆	横浜市立大学 国際マネジメント研究科 客員准教授	キャリア形成と奨学金が新卒者早期離職防止に果たす役割
西村 君平 ☆	東北大学 理学研究科 教育研究支援センター 特任講師	なぜ奨学金受給者はアルバイトをやめないのか—奨学金制度の就労抑制機能の検証— ○
百瀬 由璃絵 ☆	東京大学 教育学研究科 博士課程 1年	日本の奨学金制度を問い直す：過去の奨学金が貸与か給付かは現状の格差にどう影響するのか？
ライアン 優子 ☆	静岡大学 国際連携推進機構 准教授	東南アジア・南アジアの留学生の就職と定着の促進・阻害要因に関する研究 ○

※1 公募期間は令和元年12月23日～令和2年2月12日。

※2 1件当たり100万円以内の所要額を支給。

※3 研究期間は、調査研究課題名に○印を付したものは2年間、他は1年間。

※4 公募要領（<https://www.jasso.go.jp/about/statistics/jasso-research/2020.html>）に基づき、審査に当たっては若手研究者（40歳未満又は博士の学位取得後8年以内）からの申請を優先的に取り扱った。研究代表者名に☆印を付した者9名が若手研究者に該当。